

令和3年度 文化スポーツ部 運営方針




1 中長期的な運営方針(組織目標)

- (1) 書道文化の振興を図り、様々な機会や媒体を通じて市内外に積極的に情報発信します。そして、誰もが文化芸術を鑑賞、創造できる環境づくりを進めます。また、文化芸術活動を支援するとともに、活動を担う人材育成を促進します。
- (2) 身近な場所で様々なスポーツに親しみ、楽しむことができる環境づくりを進め、健康増進を図ります。また、スポーツ活動を支援するとともに、活動を支える人材育成を促進します。
- (3) 公民館等の生涯学習施設では、市民の交流や地域の活力、さらには地域の絆につながるよう、学習や交流できる様々な機会や場を提供するとともに、気軽に利用しやすい環境づくりを進めます。また、市民ニーズを的確に捉え、利用者目線のサービスを提供します。

2 成果指標(目標値)

	成果指標 〈単位〉	現状		目標	
		年度	数値	年度	数値
(1)	文化・スポーツ活動や生涯学習に関する団体の会員数〈人〉	令和元	55,323	令和8	60,300
(2)	公民館及びふれあいセンターなどで開催する講座の延べ受講者数〈人〉	令和元	22,997	令和3	27,500

3 重点施策

(1) 「書のまち春日井」の発信		
概要	「書のまち春日井」を市内外に広く発信するため、道風展を始め様々な事業を展開し、より多くの方が書を鑑賞したり、書に触れたりする機会を提供します。	
取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 道風展を開催。市内高校や全国的に活躍している書道部や書道科のある高校に出品依頼、小学生に学校を通じて道風展チラシを配布、小学校書道科講師の書道教室の会員に出品依頼、道風記念館等での書道講座受講者に出品依頼 ② 道風記念館の開館40周年事業は、企画展示やワークショップを文芸館でも実施 ③ 春日井市に住民登録される新生児に、市内の書家が揮毫した命名紙を入れた写真立てを贈呈 ④ 文芸館スカイフォーラムのリニューアルイベントに併せて、「“わーく書っふ”スペシャルDAY」を開催 ⑤ 市内外の人が集まる場において、書道体験や書作品の展示を実施 ⑥ 書道科で活用していただくため、書のまちの由来や小野道風について解説したパンフレットを、学校を通じて小学生に配付 	
(2) ふれあいセンター、公民館の活用		
概要	幅広い世代の方が気楽に訪れていただける施設となるよう、交流の場の設置や調べ学習等に対応できるWi-Fiの導入等の方策を検討し、順次設置します。また、地域と連携した事業についても検討し、実施します。	
取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域の方が交流できる場所の設置、Wi-Fi導入等順次設置 ② 地域と連携した事業を実施 	
(3) 文化芸術の拠点施設としての事業展開		
概要	スタインウェイピアノを導入し、音響性能を高めた東部市民センターホールの魅力を市民の皆さんに体感していただくとともに、上質な文化芸術に触れていただけるよう、事業を実施します。	
取組	<ul style="list-style-type: none"> ① リニューアル記念イベントを実施 ② かすがい市民文化財団と連携し、「生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽会 ピアノ版」を開催 	

(4) 朝宮公園の着実な整備、供用開始に向けた準備



概要	<p>7月18日の陸上競技場オープン式典・オープンイベントに向け、整備工事、式典・イベント準備を進めます。8月から一般利用を開始し、より多くの市民に施設を知って利用いただくため、年間を通じて様々なイベントや講座を実施するとともに、各種大会開催の運営を適切にサポートしていきます。引き続き、新たな大会誘致に取り組めます。</p> <p>遊具広場と北東側駐車場の整備工事に着手し、年度内の供用開始に向け進めます。また、多目的広場の整備工事やテニスコート等の工事に向けた準備を進めます。工事にあたっては、工事施工者と情報共有を密にしながら、公園利用者の安全と周辺住環境に十分配慮し進めます。</p>
取組	<ol style="list-style-type: none">① 陸上競技場のオープン式典・オープンイベントの開催、供用開始② 遊具広場と北東側駐車場の整備工事、供用開始③ 多目的広場整備工事、テニスコート等の工事に向けた準備④ 多目的広場等の初度調弁、条例改正（使用料）⑤ 新たな大会の誘致⑥ 指定管理者による管理運営状況の把握と令和4年度事業の検討